

# 令和2年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

|    |    |     |        |
|----|----|-----|--------|
| 番号 | 33 | 学校名 | 吉野高等学校 |
|----|----|-----|--------|

1. 取組名 「吉野地域活性化プロジェクト」  
～木育・森育・木の魅力は町の魅力～

## 2. 取組概要

|                                  |
|----------------------------------|
| ・交通安全グッズの製作と配布を行った。              |
| ・吉野中学校3年生による行灯製作の協力を行った。         |
| ・レクリエーションスポーツ“クップ”の普及のための準備を行った。 |

## 3. 特徴

|   |
|---|
| ・吉野警察署と連携・協働により木製グッズを製作し配布活動を行った。                               |
| ・中学生が製作する吉野の木材や和紙・割り箸を使用した行灯づくりの製作協力を行った。                       |
| ・地域の小・中学校にクップの普及活動を計画していたが、コロナ禍で実施できずプレゼント用の道具一式を5セット製作し準備を行った。 |

## 4. 成果、課題

|   |
|---|
| ・生徒が主体的に考え活動できるようになった。コロナ禍の影響で地域との交流を深めることはできなかったが、来年度へ向けてのアイデアや活動に対する計画が数多くでてきた。 |
| ・来年度より生徒数も減り、教員数も減ると考えられる中、地域からの要望は多い。毎年のような取組は不可能であるため、内容を精査していかなければならない。        |

## 5. 本事業による取組とコミュニティ・スクールの導入・推進との関わり

|  |
|--|
| ・本事業では、地域の多くの企業や団体と連携し取り組んでいるため、学校と地域、生徒と地域の距離を近くに感じている。今後も連携・協働先との連携を深めつつ、地域への情報発信にも力を注ぎたい。 |
| ・すべての活動において、学科や教科を横断し取り組める様に推進していきたい。また、地域との連携を強化しスムーズに活動が行われるよう校内の組織づくりが必要である。              |

